

Storia! 広報かわねほんちやう



広報

かわねほんちやう

もてなしと触れ合いと

田野口駅花と緑の会では、大井川鐵道田野口駅に臨時一服どころ・物産市を設けました。この駅は、地元住民同士も気軽に触れ合える「憩いの場」にもなっています。記事はまちの話題に

2010
10

No.60



「ホストファミリーは、わたしを家族のように受け入れてくれた」と話す子がいます
「相手を思いやる心と、新しいことに挑戦する勇気をもたらした」と話す子がいます
「言葉は違っても『何を伝えたいのか』を感じ合うことが大切」と話す子がいます
中学2・3年生33人が参加した本年度の中学生海外英語研修
通じない言葉、異なる文化、慣れない環境に戸惑いながらも
大きな「何か」をつかみ取って帰ってきた子どもたち
異国の地で、何を学び、感じ、得たのでしょうか

ホームステイとは

外国の家庭に一定期間滞在することをホームステイといいます。現地での生活やホストファミリーとの交流を通して、異国の語学や文化、習慣などを学びます。

ホームステイの期間中、滞在者は家族の一員として過ごします。自分の意見はきちんとホストファミリーに伝える、相手の言葉もしっかりと聞く、

できるだけファミリーと一緒に時間を過ごすなど、互いに時間を共有し、理解し合うことが充実したホームステイには不可欠です。

異文化の中に身を置き、他人と一緒に暮らすことで、新たな自分を発見したり、新たな考え方に合ったりと、貴重な経験が盛りだくさん。語学力だけではなく、積極性や思いやりの心など「人間力」をはぐくむことにも

つながります。

12回目の海外英語研修

本町は旧町の時代から、中学生を対象とした海外英語研修を実施してきました。10代前半の感受性豊かな時期に、異国の文化や生活習慣に触れることで語学力を磨き、国際性をはぐくみ、さらには本町の良さを再発見するなどの狙いがあります。本事業は平成9年度からスタート。本年度で12回目を迎えました。

研修先はカナダ・ブリティッシュコロンビア州・バンクーバー。カナダとアメリカの国境沿いにある、自然豊かで海が美しい町です。

昨年度、新型インフルエンザの影響で渡航を断念した15人の生徒も今回のメンバーに加わり、総勢33人が旅立ちました。

充実した研修を

本研修の壮行会は7月20日、山村開発センターで開かれました。保護者や関係者が集い、旅立

ち前の生徒たちにエールを送りました。佐藤公敏町長は「研修では初めてのことが多く、期待と不安でいっぱいだと思います。将来につながるような研修になることを期待しています」と、子どもたちに激励の言葉を送りました。

参加生徒からは「現地の人たちと積極的に話をしてきたい。特に日本や川根本町のことについて話したい」「食文化や生活習慣の違いを見て体験して、お互いの良いところを見つめたい。それが自分の町の良さに気づくきっかけになると思う」などの抱負が述べられました（広報9月号から）。

何をつかむか自分次第

子どもたちはカナダの美しい環境の中で、現地の学校を訪問したり、人々と触れ合ったりしながらさまざまなことを学びます。どんな体験を、どのように成長し、どんな表情で帰ってくるのでしょうか。

語学力を磨き
国際性をはぐくむ
海外ホームステイ研修

海の向こうの教室

海の向こう、はるか彼方にある川根本町に向かってハード（心）を送る参加生徒。町民の心に届いたでしょうか。



本川根中学校3年
大村愛結さん

思いやりの心と挑戦する勇気

初めての海外研修。そして10日間も家から離れる経験なんてしたことのないわたし。出発前は期待と不安が入り交じっていました。しかし現地では、ホストファミリーのみんなが、わたしの片言の英語に一生懸命耳を傾けてくれました。分からない単語は、一緒に電子辞書で調べてくれました。必死に伝えようとするとファミリーは真剣に聞いてくれます。緊張するわたしに、とてもやさしく接してくれたんです。このホームステイを通して、相手を思いやる「温かい心」と、新しいことに挑戦する「勇気」を得ることができた気がしています。



本川根中学校3年
山下佳峰さん

緊張や不安な気持ち乗り越えた

旅立つ前はとても不安でした。初めての海外経験だったし、何より英語しか話さない国に行く…。わたしは本当に上手にできるだろうか…。そんな思いでいっぱいでした。カナダの第一印象は「とても涼しい」でした。涼しいとは聞いていたけれど、こんなに涼しいとは思いませんでした。街を歩いている時、道行く人にあいさつすると気軽に返事が返ってきて驚きました。ホストファミリーに初めて会った時は緊張したけれど、3、4日過ぎるとたどたどしいながらも会話ができるようになりました。この研修に参加して本当に良かったです。



本川根中学校3年
簀下佳奈さん

英語を駆使して伝える難しさ

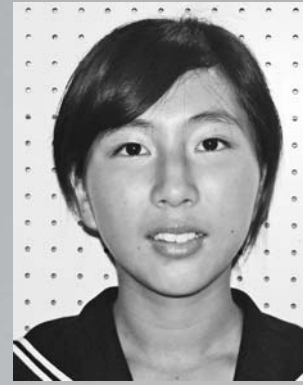
わたしは自分の英語力がどの程度なのかを実感することができました。一番最初にホームステイした時は、周りが英語ばかりで、まったく理解できませんでした。相手が話しかけてきても、イエスやノー、サンキューといった簡単な単語でしか返せず「こんなに分からないものなのか…」とショックを受けました。英語の授業では、英語しか使ってはいけなくて、とても難しかったです。でも今まで習ってきた英語を懸命に駆使して、自分の意志を伝えることができました。英語力はまだまだけど、カナダに行く前よりは良くなったように思います。



本川根中学校3年
石黒亮くん

何とか伝えようと努力すること

カナダ研修に参加して気付いたことは、外国人も僕たちと同じ人間だということです。違うのは使っている言葉だけ。何とか伝えようと努力すれば、相手に伝わるんです。アイスクリームを注文する機会が何度もありました。英語で注文するのは難しいと思いましたが、実はそうではありませんでした。食べたいアイスクリームを指さして「ディスインプリーズ」と言うだけ。その後、数を聞かれたり、コーンかカップかを聞かれたりしましたが、それも指で示すなどすれば十分通じました。人と人。言葉は通じなくても、ちゃんと通じ合えることが分かりました。



本川根中学校3年
榎田麻央さん

自分の意志を伝える難しさ実感

わたしは英語が苦手です。テストも苦手。カナダでは日本語が通じないのに大丈夫かとすごく不安でした。でもホストファミリーは、とても温かく接してくれました。わたしが理解できないことは、何度も繰り返し話してくれました。そのおかげで何とか聞き取ることはできましたが、でもやっぱり自分の意志を伝えるのは難しく、身振り手振りを使ってばかりだったように思います。自分の英語力のなさを痛感し、勉強することの大切さを知りました。親に感謝する気持ちや、本町の良さを改めて感じる事ができた、充実した10日間でした。



本川根中学校3年
石川愛理さん

すべての人と心から伝え合いたい

わたしは人と接することが大好きです。でも英語力には大きな不安を抱いていました。それなのにカナダでは英語がとても良く理解できたのです。カナダで出会った人たちが、わたしにも理解できるよう、ゆっくりと何度も「伝えよう」としてくれたからなんです。ホストファミリーは、初めて会った時から、家族のようにわたしを受け入れてくれました。日本でのわたしは、日本語でさえも伝え合おうとしていなかったのではないかと思います。これからは、接するすべての人たちと、心から伝え合いたいと思っています。



本川根中学校2年
高瀬瑠菜さん

大変さの倍以上、得たものがある

わたしにとって初めての海外。ホームステイも初めての経験です。他人の家で過ごす、日本語も通じない…。出発前は、とても不安でした。でも実際に海外を肌で感じて、貴重な経験をたくさんすることができ、目や耳でしっかり学ぶことができました。初めてのホームステイでは、英語が理解できず困ってしまう場面も何度かありました。でもホストファミリーは一生懸命理解しようとしてくれました。大変なことは多かったけれど、その倍以上、学んだことや感じたことがあります。わたしが得たものは、とても大事なもののばかりです。



本川根中学校2年
大村有菜さん

さまざまな学びや発見に出合った

カナダではたくさんのことを学びました。特に「文化の違い」を実感しました。食事の際、日本は箸を使いますが、カナダはフォークとスプーン。最初は使い方も分かりませんでした。3日目の夜、ホストファミリーのお母さんが使い方を教えてくれました。ホームステイは、あまいものでありません。日本語が使えないのは当たり前なんだと、しっかり頭に入れておかなければ後悔する場面もありました。それでも食事のルールや英語での伝え方など、さまざまな学びや発見がありました。優しい人たちに囲まれ、充実した日々を過ごせました。



本川根中学校2年
石黒明日香さん

習慣や文化の違いを肌で感じた

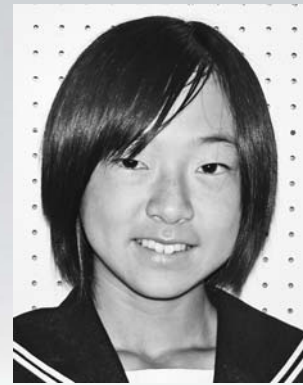
わたしはこの研修で、日本とカナダとの習慣・文化の違いを肌で感じてきました。その一つ目は食べ物です。日本では米が主食ですが、カナダではパンが主食でした。中でもびっくりしたのが牛乳なんです。牛乳の入っているボトルが4リットルもあり、とても驚きました。2つ目が気候です。雨が降った時は、日本の冬と同じくらい寒かった。夏だけカナダに滞在できたらいいなあなんて思いました。生活や文化の違いを実感し、日本に住んでいることの幸せを感じました。10日間の研修を通して、とてもいい経験が積めました。楽しかったです。



本川根中学校3年
中村夏帆さん

生活の習慣や食事の違いに驚き

10日間の研修に参加して、わたしがいちばん驚いたのは「生活習慣」や「食事」がまったく違うことでした。カナダでは、サマータイムというものも導入されています。午後9時ごろまで明るいのです。だからカナダの人々は、その時間を利用して、散歩やガーデニングなどを楽しんでいます。日本では、ちょっとまねできないことだなと、生活の違いを実感しました。食事は日本の方がおいしいけれど、2、3日たつとカナダの食事にも慣れました。わたしは、カナダへホームステイすることで、本当に貴重な体験ができました。



本川根中学校3年
大村綾さん

「ありがとう」の言葉の大切さ

わたしは10日間の研修で「ありがとう」の言葉の大切さを改めて感じました。普段、家族といるときは何気なく使っている感謝の言葉。でもいざ異国の地で言葉が通じない不安の中、「サンキュー」と一言言うだけで、心が通じた気がしたんです。荷物を持ってくれた時、ご飯を作ってくれた時など、たくさん感謝の言葉を伝える場面がありました。ホストファミリーも笑顔で聞いてくれました。今回のカナダ研修に参加したことで、「ありがとう」という言葉は、人にとって本当に大切な言葉なんだなと実感しました。

ホストファミリーはわたしを家族のように受け入れてくれました。

本川根中学校3年 石川愛理



中川根中学校3年
中野志保さん

伝えようとする大切さを知った

わたしはこの研修で、さまざまなことを吸収しました。まず、日本とカナダの文化の違いを実感しました。食事をする前に祈ること、また食べているものが日本とは全然違いました。そして何より「伝えようとする大切さ」を知りました。最初かなり緊張していたため、わたしは話しかけることがあまりできませんでした。でもホストファミリーは、そんなわたしを見て、簡単な英語を使っているいろいろなことを教えてくれました。わたしは少しずつコミュニケーションすることができました。伝えようとするのがどれだけ大切なことかを実感しました。



中川根中学校3年
藤原結衣さん

日本とカナダの食文化の違い実感

わたしはカナダでたくさんのことを学ぶことができました。研修のテーマにしていた「食文化」についても違いを実感することができました。まずわたしが気に入ったのは、食事の量や食事の仕方です。食べる量については日本と同じくらいでした。ただ日本では、食事の時に「いただきます」「ごちそうさま」と言いますが、カナダにそういった言葉はありません。特に驚いたのがお弁当です。日本では手作りが多いのですが、カナダではりんごやバナナがそのまま入っていました。食文化以外でも、多くのことを学ぶことができ、とても充実した研修でした。



中川根中学校3年
河野紗江香さん

短いけれど、幸せを感じた時間

一番心に残ったのは、ホストファミリーと過ごした時間のことです。初めてのホームステイで緊張していたわたしを、温かく迎えてくれたホストファミリー。たくさん話しかけてくれ、またゆっくりと話してくれました。おかげで緊張は一気にほぐれました。壁を感じることもありましたが、8日間を共に過ごしたら、いつの間にか本当の家族のように感じる自分がいました。「またおいで。あなたはわたしたちの家族だよ」。こんなうれしい言葉ももらえてわたしは幸せでした。短い時間だったけれど、思い出がたくさん詰まった10日間でした。



本川根中学校2年
益井未来さん

文化の違いや考え方の違いを実感

この10日間は、長いようですごく短い時間でした。初めてのホームステイ、初めての国…毎日が楽しかったです。出発前はホストファミリーと打ちとけられるかという不安もありました。しかし実際には、すぐに不安は解消されました。英語がうまく聞き取れない時ホストファミリーは、わたしを気遣いゆっくりと話をしてくれました。日本と違い、個性を大切にしている国なので、はっきりと物を言う印象を受けました。国が違うと考え方も違うと強く感じました。文化の違いや考え方の違いなど、さまざまなことを学び、発見することができました。



本川根中学校2年
堀井玲士哉くん

現地の人たちの優しさを感じた

カナダにはいろんな国の人がいました。僕は特にアジア系の人が多いのではないかと感じました。どの人も優しい人たちばかり。ホストファミリーともコミュニケーションをとることができ、週末はバーベキューやショッピングなど、長い時間を共にしました。楽しみにしていた魚釣りは雨のためできず残念でした。カナダは夏でも涼しく、帰国した時、日本の暑さと湿度の高さを実感しました。今回の研修で、本当にさまざまなことを体験することができました。この経験を、これからの学びや生活に生かしていこうと思っています。



本川根中学校2年
前川裕音さん

わたしを大きく成長させてくれた

カナダ研修では、さまざまな面での違いを実感し、思い描いていた以上の衝撃を受けました。戸惑う場面も多く、落ち込むこともありましたが、意味のある10日間にしよう自分なりに学び、伝え、理解しよう心がけました。日本人とカナダ人、川根本町とカナダ、さまざまな違いを互いに認め、分かち合おうとすれば、少しずつ心を通じ合うことができます。たくさんの貴重な体験は、わたしを大きく成長させてくれました。かけがえのない大切な思い出です。この経験を今後に生かし、いつか何らかの形で町の発展に役立てたいと思っています。



中川根中学校3年
山本真祐香さん

一生懸命話せば理解してもらえる

わたしは本研修に参加して、英語を話す自信ができました。出発前は、自分の英語が相手にちゃんと伝わるのか、相手の言葉が理解できるのかと不安を感じていました。でもホストファミリーはとても分かりやすく丁寧に話してくれ、会話を楽しむことができました。自分が使える英語は少ないけれど、自分が話せる範囲で精いっぱい頑張れば、相手は理解してくれるということをこの研修で学びました。ホストファミリーとの会話はとても楽しかったです。カナダで体験したことを生かし、もっと英語力をつけていきたいと思っています。



中川根中学校3年
加藤里咲さん

食文化や生活習慣の違いを学んだ

わたしの研修テーマは「カナダの文化を学ぶ」ことでした。食文化や生活習慣の違いなど、たくさんことを学ぶことができました。わたしのホームステイ先には、同い年の女の子がいたので、お互いの好きな音楽について話したり、日本から持って行った雑誌を見せたりしました。この研修に参加して、自分の英語力がどの程度なのかが分かりました。また日本とは違う環境で10日間を過ごしたことで、多くのことを学びました。途中で困ったことや大変なこともたくさんありましたが、自分で解決する力もついたのでないかと思っています。



中川根中学校3年
赤土香澄さん

ホストファミリーの笑顔に安心

わたしがカナダで一番大変だと思ったのは「言葉の違い」です。向こうではすべて英語で話さないとならないので、自分の言葉が相手に伝わっているかどうか分かりません。相手が話す言葉が分からず苦しんだり、不安になることもありました。でもわたしが身振り手振りで伝えようとすると、ホストファミリーは笑顔で返してくれ、とても安心したのです。自分の英語力の低さを改めて実感しました。でも一生懸命伝えようすれば相手も分かってくれると知りました。これからは英語力の向上を目標に、授業や家庭で努力していきたいです。



本川根中学校2年
森永まゆりさん

日本は「和」、カナダは「個性」尊重

初めて出会う体験が多い中、カナダと日本の文化の違いや英語の発音、英単語などについて深く学びました。日本は「和」を大切にしている国ですが、カナダは「個性」を大切にしている国だということを知りました。自ら進んで行動するカナダの人たちと生活できたことは、わたしの自立心を高めるための貴重な時間となりました。時差も衝撃的な体験でした。カナダと日本では時間が16時間違います。日本が朝ならカナダは夜。そんな環境の中でさまざまな体験ができたのは素晴らしい経験でした。この経験を生かし、自分を大きく成長させていきたいです。



本川根中学校2年
望月佑季奈さん

ほかの国のことも知りたくなった

わたしが一番驚いたのは、日本とカナダの生活の違いです。土、日の休日はお年寄りから子どもまで、サイクリングしたり、プールに行ったりして楽しんでいます。そのほかにも、数え切れないほどカナダと日本との違いを見つけることができました。わたしがカナダと日本の違いを意識した理由。それは、これから日本だけではなく、ほかのさまざまな国々のことももっとたくさん知って、自分の視野を広くしたいと思ったからです。いつか大人になった時、これらの経験がきっと役に立つはず。今回の研修で得たものを、しっかりと覚えておきたいと思っています。

「またおいで。あなたはわたしたちの家族だよ。わたしは幸せでした。」

中川根中学校3年 河野紗江香



中川根中学校2年
藤田聡太郎くん

積極的に話しかける勇気もらった

僕はこのカナダ研修で何でも積極的に取り組む大切さを学びました。ホストファミリーとの会話で恥かかっていると自分の伝えたいことが伝わりません。でも英語が上手なくても積極的に話せば、自分の思いはちゃんと相手に伝わります。僕がホストファミリーに自分の趣味について話した時、最初は自分の英語が通じるか心配でした。しかし、ここで話さなかったらだめだと思い、勇気を出して話しました。そしたら相手も笑顔で話してくれたんです。とてもうれしくなりました。この研修で、積極的にコミュニケーションする大切さを学んだ気がします。



中川根中学校2年
森隆弥くん

自分から伝えようとする大切さ

僕の研修テーマは「コミュニケーション」でした。コミュニケーションには会話が必要ありません。僕はこの研修期間中、積極的に話をしようと決意して参加しました。現地では、ホストファミリーといろんな話をしました。最初は緊張もあり、聞き取れなかった言葉もたくさんありましたが、徐々に慣れ、分かってくると会話が楽しくなりました。言葉で分からない時にはジェスチャーを交えながら伝えることができました。コミュニケーションは、自分から伝えようとする気持ちが大事です。その気持ちさえあれば、相手にも必ず伝わると改めて実感できました。



中川根中学校2年
鈴木ほのかさん

気軽なあいさつに親しみ感じた

ホストファミリーの第一声「ハローホノカ」。これが初めて聞いた本場の英語です。日本では初対面の人にこんなに気軽にあいさつすることはないと思います。ホストファミリーはとても優しく、楽しい時間を過ごしました。昼間は授業を受けたり、施設訪問をしたり、スポーツを体験したりしました。そして夜はホストファミリーと一緒に過ごす時間。ファミリーは、会話を理解できないわたしを気遣い、ゆっくりとジェスチャーを交えながら話してくれました。わたしも単語を並べ、自分の思いを一生懸命伝えました。伝えることの大切さを実感しました。



中川根中学校3年
佐藤翔太くん

思いを伝えるのは言葉だけじゃない

僕が研修で実感したことは、言葉が違ってても、表情やジェスチャーで互いのコミュニケーションがとれるということです。カナダの人たちやホストファミリーに自分の意見や思いを伝えるため、僕は言葉だけではなく、ジェスチャーをたくさん使いました。ホストファミリーに自分の意見がちゃんと伝わったときは、とてもうれしかった。カナダでは、とても優しい人が多く、毎日がとても楽しい時間でした。ホストファミリーには、いろいろな場所に連れて行ってもらいました。本研修の10日間を通して、素晴らしい思い出がたくさんできました。



中川根中学校3年
小林竜翔くん

何を伝えたいのかを感じ合う

この研修で僕が一番強く印象に残っているのは「言葉は違ってても、互いに何を伝えたいのかを感じ合うことが大切である」ということです。僕にとって初めての海外です。正直に言うと、知らないホストファミリーの家でちゃんとやっていけるか、英語しかない中で、しっかりと生活できるかなど不安がたくさんありました。しかし、実際に会ってみると、ホストファミリーはすごく優しくなりました。僕が言葉を聞き取れなかった時、ゆっくりと何回も何回も僕が分かるまで話してくれました。僕は今まで以上に英語が好きになりました。



中川根中学校3年
中村しずくさん

英語力をつけたいと実感した

わたしはカナダで多くのことを学びました。わたしにとって初めての海外ということで不安もありました。でも、ホームステイ先に着いて、ホストファミリーに会った時、とても歓迎してくれ、不安はすぐに消えました。現地では英語の授業も受けました。当然日本語を話してはいけません。英語だけの授業に慣れていないわたしにはとても難しかったです。でも徐々に慣れることができ、自分から話しかけることもできるようになりました。今回の研修では、とても良い経験ができました。この経験を生かして、さらに英語の力をつけていきたいです。

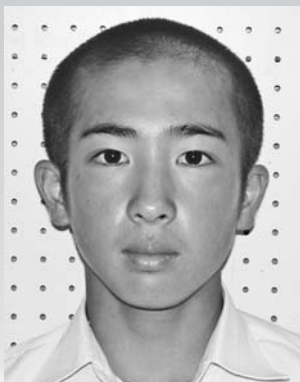
「10日間が残したもの」

どの生徒のレポートからも読み取れたのは「ホストファミリーの優しさや温かさが、子どもたちの不安を取り除き、チャレンジする勇気を与えた」ということだ。

初めて海外を経験する子が多かった。環境の変化に不安を感じる子も多かった。現地の学校で授業を受けたり、野外での活動に励んだり、初めてづくしの日々の中で、それでもみんなが積極的に行動できたのは、その根幹に、ホストファミリーの温かい人柄やアットホームな雰囲気という、安心できる環境があったからだろう。



子どもたちが「海の向こうの教室」で学んだことは、きっと計り知れないほど大きい。33人の心に、忘れられない「学び」として刻まれたはずだ。 終



中川根中学校2年
山中裕斗くん

ホストファミリーの心遣いに感動

僕の印象に残っていることは、カナダの人はとても家族を大切にしているということです。僕のホストファミリーは父、母、長女、長男、次男の五人家族でした。そしてホストファミリーにはたくさんの親せきがいて、毎日のように親せきの家を行き来し、みんなでパーティをしました。日本ではあまり見られない光景だったのでとても新鮮で驚きました。ホストファミリーは僕の体調を気遣ってくれ、本当に親切にしてくれました。その心遣いが今も心に残っています。困ったこともたくさんあったけど、すごく充実した研修でした。



中川根中学校2年
山下詩織さん

言葉や環境の違い実感した10日間

わたしは出発する前、ホームステイがとても不安でした。しかしホストファミリーは、わたしに優しく接してくれ、不安はすぐに解消されました。実際にカナダの人の英語は、スピードが速くて聞き取るのが大変でした。でも日がたつにつれ聞き取れるようになりました。少しずつコミュニケーションがとれるようになったんです。カナダには自然がたくさんありました。公園がたくさんあり、一面芝生だったり、花が植えられていたり、すごくきれいでした。いつもと違う環境に触れ、とても充実した時間を過ごすことができました。



中川根中学校2年
鈴木彩子さん

自分の視野を広げることができた

不安と期待でいっぱいの中、わたしはカナダに降り立ちました。飛行機を降りた瞬間、真夏の日本とはまったく違い、寒いくらいだと感じました。カナダに到着した瞬間から、日本との違いを肌で感じる事ができ、先が楽しみになりました。一番心配していた言葉の面では、英語を辞書で調べたり、ジェスチャーを交えるなどすることで、自分の意志を英語で伝える努力をしました。このカナダ研修では、日本とは違う文化をたくさん知り、また理解することで自分の視野を広げることができたと思っています。



中川根中学校2年
坂下航平くん

積極的な自分になれた気がする

本研修の募集があった時、僕はそんなに乗り気ではありませんでした。英語には自信がなく、あまり積極的に行動する性格でもないからです。でもやっぱり、本物の英語に触れて勉強して、少しでも上手に話せるようになりたい。そして、人と積極的に話ができるようになりたいと思い、勇気を出して応募しました。現地ではホストファミリーと積極的に会話するよう努めました。分かりづらい時もありましたが、何とか自分の意見を伝えることができたと思います。たった10日でしたが、日本を離れて生活することで、少し積極的な自分になれた気がします。



中川根中学校2年
小川昭くん

あいさつが返ってくる喜び感じた

僕がカナダで一番驚いたのは「サンキュー」と「ユーアーウェルカム」の会話がとても多いことでした。日本では英語の授業ですらほとんど使ったことのないのに、カナダでは食事や送迎のときなど一日5回以上使いました。慣れてくると当然のように思いますが、自分のあいさつが相手から返ってくることは、英語が話せない自分にとってすごくうれしいことでした。このあいさつは、日本でも使っていきたいと思いました。この10日間は、本当に初体験のことばかりでした。それらを通して、自分自身、成長できたと思っています。

平成21年度川根本町の
決算状況を報告します

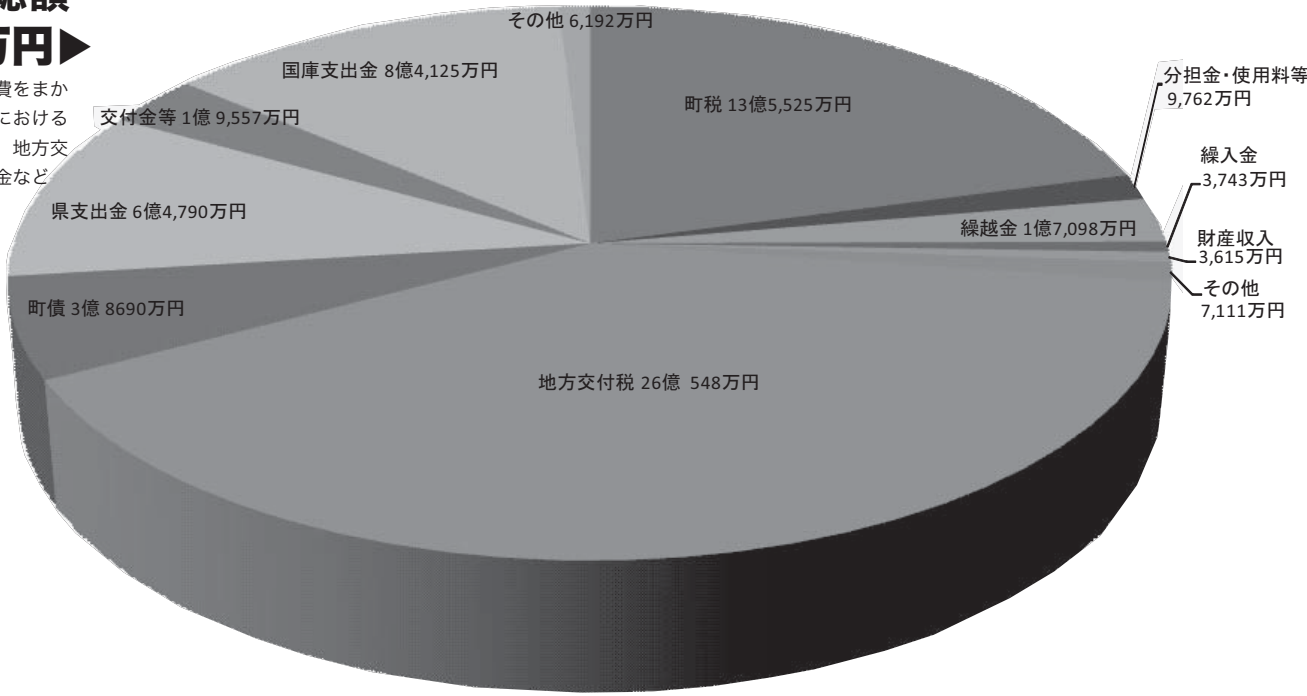
一般会計と7つの特別会計を合わせた1年間の決算は歳入総額が89億2,069万円、歳出総額が81億2,059万円となりました。

一般会計では、歳入総額65億756万円、歳出総額58億3,526万円、差引残額6億7,230万円となりました。

一般会計歳入総額は
65億756万円

歳入総額は、前年度対比10・0割増の65億756万円です、自主財源が17億6,855万円【△1億5,998万円】27・2割、依存財源が47億3,901万円【+7億5,169万円】72・8割となりました。

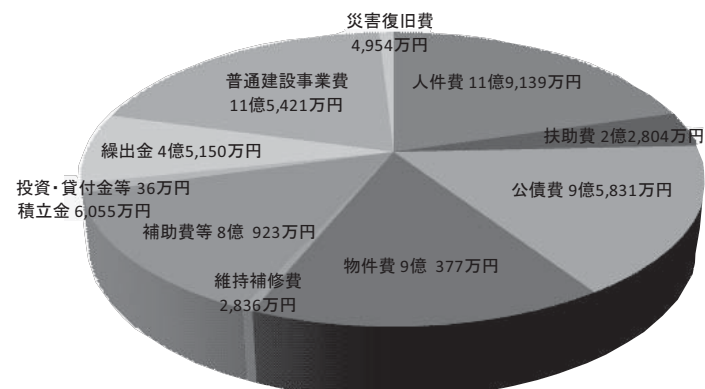
自主財源の内訳を見ると、町税は、個人納税者数の減少



一般会計歳入総額
65億756万円

町が仕事をするために必要な経費をまかなうもの。川根本町の会計年度における一切の収入のことをいう。町税、地方交付税、町債、国庫支出金、繰入金など

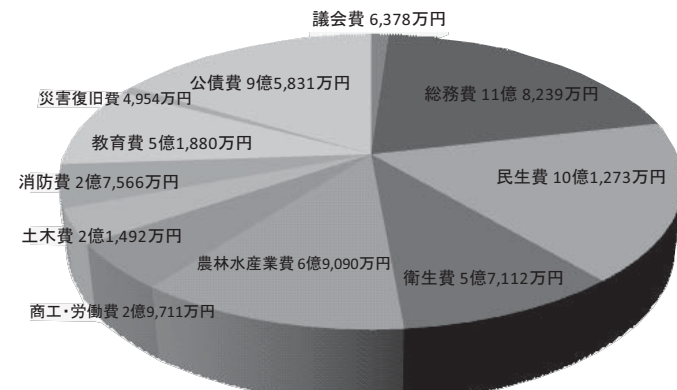
自主財源▷17億6,854万円 27.2%
依存財源▷47億3,902万円 72.8%



一般会計歳出性質別
58億3,526万円

町の経理を性質別に分類したもの。義務的経費（人件費、扶助費、公債費）を含む、経常的経費（物件費、維持補修費など）、投資的経費（道路や公共施設の建設費など行政水準の向上のための経費）、その他（一般会計と特別会計との間で相互に資金運用するための繰入金）に分類される。

経常的経費▷41億1,910万円 70.6%
その他経費▷5億1,242万円 8.7%
投資的経費▷12億375万円 20.7%



一般会計歳出目的別
58億3,526万円

町が実施する事業を目的別に分類した。行政サービスの水準や、行政の特色などが反映されている。議会費、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工労働費、教育費、土木費、公債費など

平成21年度

決算報告

合併後の4年間、限られた財源の中で行政改革・集中改革プランによる経費節減や県合併交付金や合併特別債、過疎対策事業債など有利な財源を活用、「持続可能」な経営を目指し、定住交流人口増加のための住環境整備、簡易水道の整備および健康・福祉サービスの充実など、住みやすい環境づくりが心がけました。また経済情勢に応じた事業の推進を図りました。

や法人の減収の影響により13億5,525万円【△8,782万円】で、歳入全体の20・8割となりました。繰入金は、北部地域振興センターの建設事業がピークを過ぎたことなどにより繰り入れが減少し3,743万円【△1億159万円】で0・6割となりました。

依存財源の内訳として、地方交付税は、新たな費目が創設された普通交付税の増加により26億548万円【+7,663万円】で40・0割となりました。

国庫支出金は、国の補正予算により措置された地域活性化・生活対策臨時交付金、経済危機臨時交付金や定額給付金の給付事業などにより大幅に増加し8億4,125万円【+6億6,623万円】で12・9割、県支出金は菌床しいたけ栽培施設整備事業の補助などにより6億4,790

万円【+1億5,394万円】で10・0割となりました。

一方町債は、繰入金と同じく北部地域振興センター建設事業に充当していた合併特別債の減少などにより3億8,690万円【△1億1,820万円】で6・0割となりました。

自主財源の構成比率は27・2割(前年32・6割)、地方交付税、国・県支出金、町債などの依存財源が72・8割(前年67・4割)で、町税の減収分を町の基金を取り崩すことなく、国や県の財政支援により賄ったことを表しています。ただし、依存財源に頼っている状況は今までと変わりあり

ません。

なお、町民1人当たりの歳入総額は約75万9千円で、前年度に比べ8万4千円の増額となりました。このうち町税の町民1人当たりの歳入額は約15万8千円で、前年度に比べ6千円の減額となりました。

※町税の中には、長島ダムなどの国有資産交付金が含まれています。

一般会計歳入総額は
58億3,526万円

歳出総額は、58億3,526万円(前年度対比4・3割増)です。

合併後の4年間、限られた財源の中で、行政改革集中改

革プランによる経費節減や県合併交付金や合併特別債、過疎対策事業債など有利な財源を活用することで「持続可能」な経営を目指し、定住交流人口増加のための住環境整備、簡易水道の整備および健康・福祉サービスの充実など、住みやすい環境づくりを心がけました。また経済情勢に応じた事業の推進を図りました。

歳出・目的別の説明

自治振興、町営バスの運行などの地域振興や携帯電話基地局・伝送路整備事業、定額給付金事業を実施した総務費が20・3割を占めています。続いて、外出支援サービスや国民健康保険事業会計などへの繰入金、子育て支援事業などの民生費が17・4割、茶業振興対策事業や林業振興のために菌床しいたけ栽培施設整備費へ助成した農林水産業費が11・8割、各種検診事業など健康増進事業による町民の皆さんの健康管理、ごみ・し尿処理などの生活環境経費としての衛生費9・8割となっています。

歳出・性質別の説明

普通建設費は、前年度対比16・9割増の11億5,421万円【+1億6,644万円】

で全体の16・9割を占めました。これは、携帯電話基地局・伝送路整備事業や森林・林業交付金事業の菌床しいたけ栽培施設整備費助成、国の補正予算による地域活性化・経済危機対策交付金事業としてさまざまな事業を実施したことによるものです。

人件費・扶助費・公債費の義務的経費は、前年度対比4・0割の減となる23億7,774万円【△1億14万円】で、構成比は40・8割となりました。職員数の減少や期末勤労手当支給率の減少により人件費が減となったこと、平成8年度に借り入れた地域総合整備事業債(音戯の郷整備)、過疎対策事業債の償還が完了したため公債費が大幅に減少したことが、義務的経費減少の大きな要因です。

合併後、積極的な行政改革の推進により減少を続けていた物件費は、緊急雇用創出対策事業の実施により前年度対比7・8割の増となる9億377万円【+6,585万円】で、構成比は15・5割となりました。

なお、町民1人当たりの歳出総額は約68万円で、前年度に比べ約4万円の伸びとなりました。

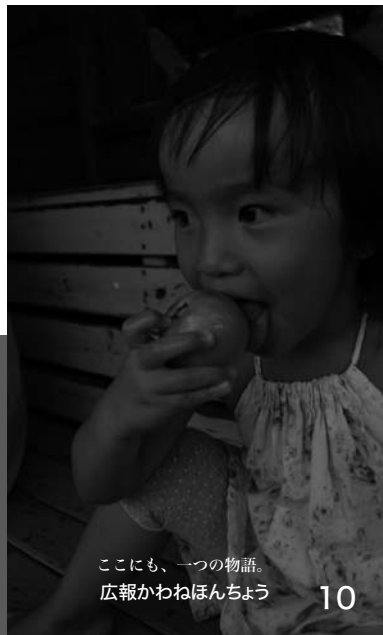
※【】は前年度対比

議会費	7,437円	土木費	25,061円
総務費	137,872円	消防費	32,143円
民生費	118,089円	教育費	60,494円
衛生費	66,595円	災害復旧費	5,777円
商工労働費	34,644円	公債費	111,743円
農林水産業費	80,562円	合計	680,417円

一般会計決算額を平成22年3月31日現在の人口8,576人で割った額です

町民税	40,546円
固定資産税	111,098円
軽自動車税	2,377円
町たばこ税	3,138円
入湯税	868円
合計	158,027円

一般会計決算額を平成22年3月31日現在の人口8,576人で割った額です



ここにも、一つの物語。
広報かわねほんちょう

平成21年度予算の1年間の主な使いみち

・茶業推進対策費	6,415万円
・農業農村整備事業（県営中山間地域総合整備負担金など）	2,093万円
・林道改良事業	1億2,946万円
・林業振興	2億2,974万円
◆商工費・労働費	2億6,308万円
・商工業振興費	3,164万円
・観光事業	1億4,127万円
・音戯の郷運営費	3,727万円
・茶茗館などの運営費	1,807万円
・ウッドハウスおろくぼ運営費(指定管理委託料含む)	1,131万円
・温泉施設費（特別会計へ）	1,485万円
・もりのくに運営費（指定管理委託料含む）	993万円
・地方の元気再生事業	1,010万円
◆土木費	2億1,492万円
・町営住宅の建設・維持管理	1,062万円
・町道の維持・改良事業	1億3,008万円
・河川の改修、維持管理	616万円
・急傾斜地崩壊対策事業	2,068万円
◆消防費	2億7,566万円
・常備消防事業費	1億9,307万円
・消防団員の報酬や消防団の設備整備経費	5,216万円
・消防施設整備	739万円
・自主防災組織の活動助成など防災事業	2,304万円
◆教育費	5億1,880万円
・通学バスの運営費	2,542万円
・小学校の管理、教育振興	1億4,183万円
・中学校の管理、教育振興	5,039万円
・生涯学習推進のための費用	597万円
・資料館運営費	1,020万円
・学校給食	8,073万円
・海洋センターの運営費	2,501万円
・社会体育施設の整備、管理費用	1,171万円
◆災害復旧費	4,954万円
・町道、林道の災害復旧	4,954万円
◆公債費	9億5,831万円
・町債の元利償還金	9億5,831万円

※過疎対策事業債など有利な資金を借り入れているため約6億8,700万円が国から支援されています。
注) 決算の区分は地方財政状況調査に基づきます。

◆議会費	6,378万円
・川根本町議会関係経費	6,378万円
◆総務費	11億8,239万円
・本庁舎・総合支所の管理運営費	2,582万円
・地域振興センター建設経費	3,380万円
・地区集会所維持管理など	810万円
・自治会の振興	2,348万円
・広報公聴経費	480万円
・町営路線バスの運行	3,087万円
・地区まちづくり補助等のまちづくり事業費	1,358万円
・長島ダム水源地域振興	2,105万円
・地籍調査事業費	2,033万円
・文化会館の運営費	4,918万円
・自然エネルギー活用機器設置補助など環境対策経費	1,443万円
・携帯電話基地局等整備など情報政策費	1億98万円
・定額給付金事業	1億4,619万円
・町長・町議会議員選挙など5つの選挙費	4,120万円
◆民生費	10億1,273万円
・国民健康保険事業特別会計への繰出金	5,210万円
・老人保健特別会計への繰出金	698万円
・介護保険事業特別会計への繰出金	1億5,270万円
・後期高齢者医療費（繰出金・負担金等）	1億4,286万円
・障がい者福祉の充実	1億4,850万円
・外出支援など老人福祉サービス	1億3,609万円
・保育園の運営費	1億8,490万円
・子育て支援対策	2,232万円
◆衛生費	5億7,112万円
・簡易水道事業特別会計への繰出金	9,752万円
・飲料水供給施設の管理・整備	6,362万円
・合併処理浄化槽補助金など環境衛生の向上	4,765万円
・母子保健・予防・各種健康診断など町民の健康増進	5,840万円
・いやしの里診療所経費（増改築など）	1,798万円
・し尿処理	1億813万円
・ごみ処理	1億4,127万円
◆労働費	3,403万円
・緊急雇用創出対策	3,403万円
◆農林水産業費	6億9,090万円
・農林業センターの運営費	3,707万円

事業別【特別会計】決算総括

特別会計	国民健康保険事業	歳入	10億3,689万円	△6.9%
		歳出	9億3,583万円	△4.7%
特別会計	老人保健	歳入	596万円	△95.6%
		歳出	596万円	△95.6%
事業特別会計	後期高齢者医療	歳入	9,875万円	2.0%
		歳出	9,871万円	2.0%
特別会計	介護保険事業	歳入	9億8,391万円	6.1%
		歳出	9億6,669万円	4.3%
特別会計	簡易水道事業	歳入	2億3,056万円	△6.4%
		歳出	2億2,454万円	△8.5%
特別会計	温泉事業	歳入	1,921万円	△26.8%
		歳出	1,911万円	△26.6%
事業特別会計	いやしの里診療所	歳入	3,785万円	△19.6%
		歳出	3,449万円	△26.7%

国で示す早期健全化基準を大きく下回る数値・財政状況は「健全段階」と評価

川根本町の財政健全性を診断

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の施行に伴い、一昨年度から町の財政状況を指標に表して町民の皆さんに公表しています。

21年度決算で算定した各比率についてお知らせします。
●各項目の説明
【実質赤字比率】
一般会計など（一般会計、

●健全化判断比率

	川根本町	早期健全化基準	財政健全化基準
実質赤字比率	— (赤字なし)	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	— (赤字なし)	20.0%	40.0%
実質公債費比率	12.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	19.4%	350.0%	

●資金不足比率

会計別	川根本町	経営健全化基準
簡易水道事業	—(なし)	20.0%
温泉事業	—(なし)	

いやしの里診療所会計)の赤字の大きさを示すものです。収入から支出を差し引いた額を※1標準財政規模で割り算した数値です。

【連結実質赤字比率】

すべての会計（一般、国保、老保、後期高齢、介護、簡水、温泉、診療所）における町全体の赤字の大きさを示すものです。すべての会計の赤字と黒字を合算した額を標準財政規模で割り算した数値です。

【実質公債費比率】

1年間に町が地方債の返済

に負担した額の大きさを示すものです。返済額から普通交付税で国が負担してくれる額は控除されるため、実質的な持ち出し分が算出されず、年間の返済額から普通交付税での額を控除した額を標準財政規模で割った数値です。※過去3力年の平均数値を使用します。

【将来負担比率】

町が将来負担すべき額（現時点で支払いが約束されているもの）の大きさを示すものです。負担額から普通交付税で国が負担してくれる額、町の基金などを控除した額を標準財政規模で割り算した数値です。

【資金不足比率】

町で運営する公営企業（簡

易水道事業特別会計、温泉事業特別会計)の資金不足額の事業規模に対する割合を示すものです。
※1標準財政規模とは町が1年間に通常収入される町税や普通交付税などの一般財源。

診断の結果

平成21年度決算は、昨年度同様、国で示す早期健全化基準を大きく下回っています。これらの数値から、川根本町の財政状況は「健全段階」にあるといえます。今後、「水と森の番人が創る癒しの里 川根本町」を目指し、財政の健全運営に努めていきます。

総務課 ☎(56)2220



this month
HighLight
1
今月の注目

本町と中国 交流の第一歩

本町は8月16日から20日までの5日間、上海万博の日本産業館

特設ステージでお点前のパフォーマンスを披露。また、浙江省龍泉市を表敬訪問し、熱烈な歓迎を受けました。

1(上海万博)ステージで静風流お点前を披露する瀧澤満江さん 2(龍泉市訪問)持参した土産を趙建林市委書記に渡す 3(龍泉市訪問)宝剣作りの作業場を見学。職人は人間国宝 4(上海万博)観光パンフを見つめる来場者 5(上海万博)りんとした雰囲気のお点前・長田弘子さん 6(龍泉市訪問)宿泊ホテルには熱烈歓迎の横断幕が



茶箱入りの川根茶や議員からの風景写真(茶園と富士山)を手渡すと大層喜んだ様子でした。趙建林市委書記からは龍泉市で作られている青磁の茶わんが贈られました。龍泉市は人口28万人、市の面積の7割を山が占めている典型的な山岳地帯。川や田畑が風光明媚な景色を形づくっています。2500年の歴史を誇る宝剣、1600年の歴史がある青磁の産地としても

本町からは町議会議員、煎茶道静風流教授、本町在住の中国人崔紅さん、役員職員の総勢10人が参加。一行は8月16日、富士山静岡空港から出発し、17日に同会場でのPRを実施しました。本町は静岡県のお茶、特に煎茶をアピールすることを目的に、煎茶道のお点前のパフォーマンスを披露しました。煎茶道は中国の明の時代のお茶の飲み方を模倣したもの。日本では、江戸時代に独自の煎茶道文化として発達し、今日に至ります。今回お点前を披露した静風流は静岡で生まれた流派です。瀧澤満江さんを主席に、長田

弘子さんをお点前に、高畑雅一副議長・中澤智義第一常任委員長・森下睦夫課長と中国の人たちが作法にのっとりとお茶を味わいました。ステージ周辺には約300人の来場者が集まりました。職員が配布した本町の魅力を紹介したパンフレットを読みながら、興味深そうにお点前を見つめました。富士山静岡空港と直行便で結ばれている上海市の市民に、お茶の町「川根本町」をPRしました。

今回の表敬訪問は、龍泉市本町の双方が友好を深める大きな一歩となりました。今後は互いの住民が行き来することで、交流の輪が広がっていくことが期待されています。企画課まちづくり室 (56) 2221

有名です。「生態環境は、浙江省の中でも指折りの地域です。そして川根本町と同様、お茶やしいたけなど、農業も盛んに営まれています。これからお茶の技術や森林管理、生物の保護など、共に学び、交流していける可能性があります。ぜひ川根本町の皆さんに、龍泉市をご覧になってほしいです」と趙建林市委書記は話していました。一行は2日間かけて青磁の専門学校、宝剣作りの作業場、しいたけの加工施設などを見学しました。高畑雅一副議長は本町の自然の素晴らしさについて説明し「実際に来ていただき、見て感じてもらうのが一番。ぜひ龍泉市の皆さんに本町を訪問してほしい」と述べました。市委書記は「ぜひ年度内には、訪日を実現させたい」と返答しました。

浙江省龍泉市を表敬訪問 昨年末、本町で開かれた「平太さんと語ろう(知事広聴)」の広聴会で、川勝平太県知事より提案があった浙江省龍泉市との友好提携。それを受けてこのほど、上海万博に参加した一行が、龍泉市を表敬訪問しました。18日、上海を朝7時30分に出発した一行は、新幹線と高速道路を利用し、8時間かけて龍泉市に到着。龍泉市人民政府(市役所)を訪問しました。現地では、趙建林市委書記を始め市職員などが歓迎してくれ、本町からの土産である

ここにも、一つの物語。 広報かわねほんちょう

健康の話

46



今月の執筆者
澤井直子看護師

今月の「知ってトクする健康の話」のテーマは「結核について」。
澤井直子看護師がご紹介します。

このページでは、カゼの予防、健康診断、心のケア、食事に関する豆知識など、皆さんが日頃気になっている健康に関するよもやま話を、保健師・栄養士・看護師の皆さんがリレー形式でご紹介しています。

世界総人口の約3分の1の人が結核に感染しています
本号では「結核」についてお話します。結核というと、皆さんはどんなことを連想しますか。肺病や咳、微熱……。ひどくなると咳と一緒に血を吐くこともある。人にうつる。発病すると隔離されてしまうなどが思い浮かぶと思います。そして、「結核なんて、戦前のごときでしょう。今の若い人には関係ないんじゃない」と思っている人も多いのではないのでしょうか。

最近の結核の傾向
・感染者が高齢化
・若者（20歳代）の感染者が増大
・外国人の感染割合が拡大
・働き盛りの人の発見が遅れる
・地域によって格差がある
などの傾向が見られます。

「若いから大丈夫」ではない
結核の初期症状は、風邪とよく似ています。しかし、▼咳が長引く（2週間以上続く）▼倦怠感が長引く（体

結核の初期症状は、風邪とよく似ているので注意が必要。



結核は過去の病気ではありません 検診（右ページを参考に）を受けましょう

そうではありません。世界レベルで見ると、総人口の約3分の1が結核に感染しており、毎年20万人が新たに発病、170万人が命を落としています。結核は、決して過去の病気ではないのです。

「若いから大丈夫」「昔の病気だから平気」と思わずに、心当たりがある人は一度受診してください。早期発見は、本人の重症化を防ぐばかりでなく、家族や学校、職場などへの集団感染を防ぐことにもつながります。また、抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症化しやすく、生命に危険を及ぼすこともあります。感染予防のため、生後6カ月までにBCGを必ず接種しましょう。

正しい治療であきらめない

結核は、正しく治療すれば治ります。また、薬を飲み始めた患者は、結核を人にうつす恐れはとも低くなります。結核と診断されてから6カ月間、毎日きちんと薬を服用すれば治る病気なのです。でも、症状が消えたからといって服用を止めてしまうと治りません。さらに、結核菌が薬に耐性を持ち、ときには薬がまったく効かない多剤耐性菌に変化することもあります。治療を始めたら、手をゆるめず治療を続けましょう。

結核・肺がん検診が始まります。40歳以上の皆さん右ページを参考に、ぜひ受診してくださいね！

受けよう 結核・肺がん検診(胸部レントゲン検診)

■最寄りの会場で受診してください。対象者は40歳以上（本年度、勤務先・病院などで結核・肺がん検診を受診した、または受診予定の人は除きます）
■喀痰検査は40歳以上の希望者および問診票の内容（自覚症状、喫煙状況など）により、必要者に対して実施（当日、容器を渡します）。**自己負担** 70歳未満：600円、70歳以上：100円

実施日	地区	会場	時間
10月13日 水	青部	青部地区集会所	9:20~10:20
	崎平	崎平地区集会所	10:45~11:45
	柳三	柳三集会所	13:30~13:50
	田代	田代区会館	14:10~15:10
10月14日 木	平栗	中澤貞雄様宅前	9:00~9:30
	桑野山	中村勝行様宅前	9:50~10:50
	沢間	鈴木国徳様宅前	11:00~11:45
	寺馬	寺野共同製茶加工組合工場横駐車場	13:30~14:15
豊川稲荷前		14:30~15:00	
10月15日 金	小長井	文化会館	9:30~11:30
			13:00~14:30
10月18日 月	接岨	梅地公民館	10:00~10:45
	平田	平田集会所入口	11:00~11:20
	大間	寸又峡公民館	13:00~13:50
10月19日 火	奥泉・谷畑	奥泉地区集会所	14:20~15:10
	富士城	中澤一郎様宅前	9:20~9:50
	細尾・小山	大倉ふさ様宅前	10:30~10:50
	八木	八木ポンプ小屋前	11:00~11:20
	大沢	大谷地区集会所	11:30~12:00
	坂京	坂京区会館	13:30~14:00
10月20日 水	千頭	役場総合支所	9:30~11:30
			13:00~14:30
10月21日 木	田野口	田野口駅前駐車場	9:30~10:30
	小井平	小川羊一郎様宅前	11:00~11:30
	藤川	藤川区事務所前	13:30~15:30
10月22日 金	原山	原山農民館	9:30~10:00
	久保尾	西村巳喜三様宅前	10:25~10:50
	向井	飯田積様宅前	11:20~11:50
10月25日 月	瀬平	瀬平集会所	13:30~14:30
	下長尾	川根茶業組合前	9:30~11:30
	三津間	三津間集落センター	13:30~14:10
	久野脇	久野脇集会所	14:30~15:30

実施日	地区	会場	時間
10月26日 火	高郷・八中	テイスサービスセンター前	9:30~11:30
	水川	水川集会所	13:30~15:00
	夕方検診	山村開発センター	16:30~19:00
10月27日 水	徳山	徳山コミュニティ防災センター	9:30~11:30
			13:30~15:30
10月28日 木	地名	地名集会所	9:30~11:30
	下泉	下泉高齢者コミュニティセンター	13:30~14:30
10月29日 金	壱町河内	壱町河内製茶工場	15:00~15:30
	梅高	梅高集会所	9:30~11:00
12月2日 木	上長尾	山村開発センター	13:30~15:30
	南部(中川根)追加	山村開発センター	9:30~11:30
	北部(本川根)追加	文化会館	13:30~15:30

【受診上の注意事項】
 ・検査にはボタン、プラスチック、金属などの付いていない、撮影しやすい服装でお出かけください。
 ・10月26日火、夕方検診（山村開発センター16:30~19:00）を実施します。ぜひご利用ください。
 ・妊娠中またはその可能性のある人は受診しないでください。
【問】生活健康課健康室 ☎(56) 2222
 住民生活室 ☎(58) 7070



花と緑の会が田野口駅で臨時一服どころ

田野口駅花と緑の会は8月28日、エコツアーリズムの一環で大井川鐵道田野口駅を訪れたツアー参加者に対して、もてなしの心を込めた臨時の一服どころを設け、地場産品などを振る舞いました。東京都板橋区からバスで訪れた17人の参加者は、このほど改修が完了した田野口駅の駅舎でお茶を飲んで一休み。会員たちが用意した取れたて新鮮野菜や手作りの一品料理に舌鼓を打ちながら、地元の人たちとの交流を楽しみました。参加者の男性は「懐かしさを感じました」とレトロな雰囲気を楽しんだ様子。約1時間の滞在を終えた参加者たちは、温かな触れ合いを惜しむかのように、手を振りながらバスに乗り込みました。



(時計回りに) 駅前で参加者と会員が記念撮影。駅のホームでボランティアの子を握手で見送り。参加者を精いっぱいもてなした鈴木恒子さん(会代表)。

川根本町まちの話題



会員の指導を受けながらサラダを作っています。

数々の功績に敬意を表し

故中原惣一郎さんのご家族に叙勲を伝達

故中原惣一郎さん(満76歳)の生前の功績をたたえ、このほど叙勲「瑞宝双光章」が授与されました。叙勲伝達式は静岡県庁で挙行され、川勝県知事の手から、ご家族へと叙勲が伝達されました。故中原惣一郎さんは昭和35年11月、旧中川根村雇員として採用され、昭和36年から吏員として奉職。昭和54年10月から3期12年間、町収入役として在職し、健全な財政運用に尽力しました。平成3年10月から3年5カ月は町助役として在職。町制30周年を記念した各種事業の開催や役場新庁舎の移転改築、第3次中川根町総合計画の策定に深くかかわるなど、数多くの事業を推進し功績を残されました。



県庁で挙行された伝達式。川勝平太県知事と。

季節の野菜カレーに舌鼓

食推協が主催する食育スクールの第3回

本町健康づくり食生活推進協議会が主催する食育スクール第3回は8月21日、文化会館で開かれました。参加者は食推協会員と小学生合わせて約20人。会員がそれぞれの班の指導者となり、子どもたちに料理方法を教えました。今回挑戦したのは夏野菜をたっぷり使ったカレーライス、レタスやキュウリなどを使ったサラダ、にんじんのゼリーなど。季節の野菜をふんだんに盛りこんだ料理の数々です。子どもたちは、野菜を切ったり、鍋を見守ったり、お皿を用意したりと、それぞれの役割を担い、楽しそうに取り組みました。できあがった料理はみんなで試食。「すごくおいしくできた」「おかわりしたい」などの声が聞かれました。食推協ではこの食育スクールのほかにも、支部同士の交流会や講習会など、年間を通じて活動しています。

入園申し込みは11月12日金までに
平成23年度の町内保育園児を募集

本町では、平成23年度の新規入園および来年度途中からの入園申し込みを次のとおり受け付けます。

- 対象** 町内在住で、1から4のいずれかの理由により、家庭で十分な保育を受けられない児童(保育できる祖父母などがある場合を除く)。
- 1** 児童の保護者が家庭の外に勤めている場合
- 2** 児童の保護者が家庭内で児童と離れて日常の家事以外の仕事をしている場合
- 3** 児童の保護者が長期の傷病や心身

- 障害、または母親が出産前後である場合
- 4** 児童の保護者が火災、風水害、震災、その他の災害の復旧にあたる場合

申し込み 11月12日金までに、本庁福祉課福祉室、総合支所福祉介護室、町内各保育園、子育て支援施設に備えてある書類に必要事項を記入し、本庁福祉課福祉室、総合支所福祉介護室、町内保育園のいずれかに提出してください。
※子育て支援施設では、書類の受け取りはできません。

その他 各保育園は、随時見学することができ、事前に保育園に連絡してお出かけください。

- 町立桜保育園 電話(59)2201
 - 町立三ツ星保育園 電話(56)0043
 - 私立徳山聖母保育園 電話(57)2234
- ※保育時間などは、各保育園によって異なりますので、それぞれお問い合わせのうえお出かけください。

教育の方針

- 運動指導・野外活動 幼児期に適切な運動や水泳の指導を通して、身体と共に知能の発育を促し、自信を育てます。野外活動の機会を多く持ち、自然への畏敬の念や探求心を養い、体力を増強します。
- 音楽と表現活動 音楽の感性を養い心を育てるたぐさんの歌を歌います。身体表現や楽器演奏を通して、音楽の楽しさを体験します。
- 知的発達活動 幼児の知的興味を誘う教材や遊具を用い、教育課程に基づいた「遊び」を通じ、一人一人の個性に応じた発達を促します。
- 宗教・情操教育 自然への畏敬、神秘を受け止める心を大切にします。また、生まれてきたことを感謝し、お互い認め合い、穏やかな人と人との関係

心の豊かな子どもたちを育てます

さゆり幼稚園の入園児を募集します

学校法人かわね学園さゆり幼稚園 ☎(57)2233

を育てます。
入園のご案内
通園時間 8時30分から午後2時40分
※電車通園、バス通園のお子さんは時刻表に合わせて停車駅まで送迎します。
※ご家庭の事情により、通常時間を越えての預かり保育を午後5時ごろまで実施します。
休園日 土、日曜日、国民祝祭日
※第1、第3土曜には、小学生と合同の土曜学校を開催します。
入園の条件 満3歳に達している子から入園できます。
※年度途中でも、3歳になった日から入園できます。
納付金 幼稚園教育希望のご家庭は、国と町から「就園奨励費」が所得に応じて支給されます。その他授業料などについてはお問い合わせください。

問い合わせ
学校法人かわね学園さゆり幼稚園
(川根本町徳山845)
☎(57)2233 FAX(57)2239

今月の予定

海の子山の子交流教室「海の体験」

海辺のまち焼津ならではの活動に取り組みました

江戸時代の木造カツオ漁船を復元した八丁櫓への体験乗船



海の子・山の子交流教室「海の体験」は8月18から19日の2日間、焼津市の各会場で開かれました。

本町の小学4、5年生11人と焼津市の4、5年生24人が参加したこの体験教室は、両市町の子どもたちが互いのまちの特色や文化を体験しながら交流する事業で、今回は焼津市を訪問する形で実施されました。

焼津魚市場では、マグロの水揚げを見学したり、マイナス40度の

超低温倉庫に入ったりと、山の子にとって経験したことのない驚きの体験がめじろ押し。また焼津ディスカバリーパークの見学や江戸時代の木造のカツオ漁船を復元した八丁櫓への体験乗船など、海辺のまち焼津ならではの活動を満喫しました。2日間の充実した活動に取り組みながら、海の子たちと山の子たちの交流も深まりました。来年5月には、本町で「山の体験」を実施する予定です。

- 16日土 B & Gクラブ⑥ 水辺の活動 (大井川にて)
- 31日日 B & Gクラブ⑦ 水泳 (島田チャンピオンスイムスクールにて)

- 今月の町民ギャラリー展示
- ①みどりの丘枝松の紹介と陶芸展ほか (枝松作業所の皆さん)
 - ②手工芸作品展 (生きがいの郷・むつみの郷の皆さん)

- 今月の文化会館ロビー展示
- ①版画展 (前澤妙子・崎平出身)

講演会のお知らせ
「本町PTA連絡会講演会」
 日時 10月15日土
 午後7時～8時30分
 場所 町文化会館
 講師 柿本誠氏
 前中川根中学校校長

成人式のお知らせ
「平成23年川根本町成人式」
 日時 平成23年1月9日日
 開式 午後1時

カヌー、カナディアン、レーシングの3種類のカヌーを体験

3種類のカヌーに乗って湖面を満喫



カヌースポーツフェスティバルは8月29日、奥大井接岨湖カヌー競技場で開催されました。

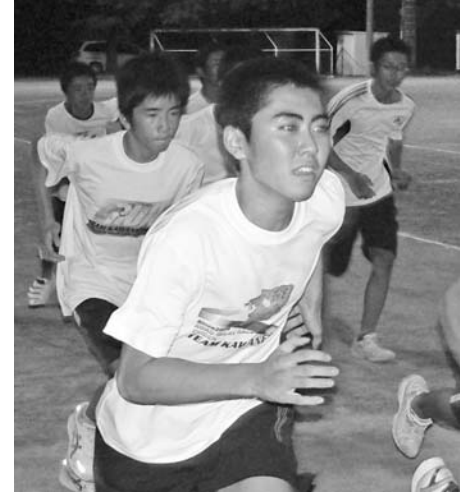
参加者は、3種類のカヌー(カヤック、カナディアン、レーシング)を体験し、それぞれの指導員(県カヌー協会、町内ボランティア、高校生(川根、焼津水産高校)からパドルの操作方法や艇の乗り降りの注意事項などを教わったあとカヌーに乗艇。子どもから大人まで、1日体験を楽しみました。

参加者からは、「また来年もカヌーフェスティバルに参加したいと思う」「紅葉や新緑の時期にも開催してくれたらうれしいです」などの感想が聞かれました。



皆さんからの応援が一番のエネルギーになります

インターバル走はスピードと心肺機能を高めます



12月4日土に開催される第11回静岡県市町対抗駅伝競走大会。この大会に向け、ランナーたちの練習にも熱が入ってきました。

本町では、毎週月、水曜日の夜間の2回、中川根第一小学校のグラウンドで、選手候補者とコーチスタッフが練習に励んでいます。大会まで残り2カ月。現在は、走るスピードをつけるため、グラウンドでインターバルを中心に取り組んでいる最中です。皆さんの応援が一番のエネルギーになります。ぜひ練習を見学してください。そしてランナーたちに声援を送ってください。※11月7日土の産業文化祭会場で候補選手を紹介します。



テイサービス見学・体験してみませんか!

介護の必要な皆様に「楽しく」「穏やかな」1日を提供します。お気軽にお問い合わせください。

あかいしの郷 テイサービスセンター
 川根本町徳山1620番地の1
 (お問い合わせ) 0547-57-1234

建設業にかかわる人へ
「建退共制度へ加入を」

【問】建設業退職金共催事業本部事業推進室
 ☎03 (5400) 4316

建退共制度は、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。
 国の制度なので安全、確実、手続きも簡単です。掛け金の一部は国が助成します。事業主が変わっても、

退職金は企業間を通算して計算されます。
対象事業主 建設業を営む事業主
対象労働者 建設業の現場で働く人
掛け金 月額310円
 ホームページに詳しい説明があります。「建退共」で検索してください。

■本庁代表 ☎ (56) 1111 ■総合支所代表 ☎ (59) 3111

市民が支える地域医療 シンポジウム11月9日

島田市地域医療を支援する会

現在、わたしたちの住む志太榛原地域でも、医師不足による病院の診療科の縮小や休診など、地域医療の崩壊が心配されています。このような危機的状況の中で、地域医療を守るためには「わたしたちに何ができるのか」を考えるシンポジウムを開催します。

日時 11月9日(火)

(開場:午後1時、開会:午後1時30分)

場所 プラザおおるいホール

費用 入場無料

1特別講演「がんの時代を生き抜くために」講師:山口建(静岡県立静岡がんセンター総長)

2シンポジウム「市民が支える地域医療」コーディネーター:山岡泰治(浜松医科大学地域医療学講座特任教授)パネリスト:服部隆一(市立島田市民病院院長)、レシャード・カレット(島田市医師会長)、堀川智也(島田消防署救急救命士)、岩間真人(静岡県中部保健所長)、仲安寛(島田市企画部長)、長井秀雄(島田市在住)、西原美佐(島田市在住)

主催 島田市地域医療を支援する会、静岡県中部保健所

【問】島田市地域医療を支援する会事務局 ☎ (36) 1549

行政書士制度広報月間 無料相談所開設します

県行政書士会島田支部

県行政書士会島田支部では、次のとおり無料相談会を開きます。気軽にご相談ください。

日時 11月3日(水) 午前9時～

場所 夢づくり会館(公園、北駐車場) ※10月は行政書士制度強調月間です。本月間に併せ、島田支部会員各事務所では無料相談を実施しています。気軽にご利用ください。

【問】県行政書士会島田支部

支部長 若杉利枝 ☎ (35) 4526

男女共同参画推進企業 あざれあで説明会開催

県男女共同参画課

従業員のワークライフバランスなど、男女共同参画を積極的に推進する「男女共同参画社会づくり宣言事業所」による学生を対象とした企業説明会を開きます。

日時 10月16日(土) 午後1時～

場所 あざれあ(静岡市駿河区)

対象 2012年3月に卒業予定の大学生、短大生、専門学校生など

その他 事前予約不要、入退室自由

【問】県男女共同参画課

☎054(221)2824

事故からあなたを守る 自賠責保険などの役割

国土交通省静岡運輸支局

平成21年の事故発生件数は約74万件、死傷者数91万人と、国民の誰もが交通事故の被害者・加害者になり得る深刻な現代。交通事故は車社会の「負の部分」であり、被害者・加害者双方にとって悲惨な結果をもたらします。

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際、基本的な対人賠償を目的として、原動機付き自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられています。4輪車はもちろんのこと、車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付き自転車・軽2輪自動車)も同様。有効期限切れや保険のかけ忘れにご注意ください。

なお自賠責制度の詳細な内容はホームページで確認することができます。

<http://www.jibai.jp>

今月の納期

◆町県民税・第3期分
◆国民健康保険税・第4期分
納期限は11月1日です。口座振替の人は11月1日に引き落とされます。残高の確認をお願いします。

税務課 ☎ (56) 2223

川根本町の人口

平成22年9月1日現在

世帯数	3,070	世帯 (-2)	[48]	出生	2	人	[0]
総人口	8,526	人 (-11)	[79]	死亡	6	人	[0]
男性	4,163	人 (-4)	[19]	転入	15	人	[4]
女性	4,363	人 (-7)	[60]	転出	22	人	[2]

※()内は前月比、【 】内は外国人数、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

東名集中工事

10/4(日) 午前0時 → 10/15(金) 24時

9日(土)午前0時から11日(月)24時は、工事休止

東京IC ← 昼夜連続工事規制 → 小牧JCT

☆10月のお買い得情報☆ 恒例のメーカー展示会が開催されます。

10月・11月の茶刈り機メーカーの展示会で来季予約をすると、来年の購入時に、値引き価格よりさらに…

「3千円～1万円値引き! (乗用は1%) & 抽選で賞品がもらえる!」詳しくはお問い合わせください(10月20日まで)

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談ください。地域のお店だからこそ、ていねいに分かりやすく、迅速に対応いたします!

前田機材

川根本町上長尾795-1
I P 電話 ☎050-3363-2252
☎56-0006 FAX56-0009

10月18日から24日

相談は秘密厳守・無料
気軽にご相談ください

秋の行政 相談週間

行政相談委員をご存じですか

秋の行政相談週間(10月18日～24日)

行政相談委員は、国や市町村など行政の仕事や手続き・サービスについて、皆さんからの苦情や意見、要望を受け付け、公正・中立の立場から、関係行政機関へ必要なあっせんをし、その解決や実現の促進を図っています。行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間の有識者(ボランティア)の人たちです。

定例相談は、生活改善センター(高郷)および福祉センター(上岸)で月1回実施しています。相談内容や秘密は厳守。費用はかかりません。気軽にご相談ください。

日程・会場

- 10月5日(火) 福祉センター
- 11月17日(水) 改善センター
- 12月7日(火) 改善センター
- 1月19日(水) 改善センター
- 2月1日(火) 福祉センター
- 3月16日(水) 改善センター

※受付時間は、いずれも午前9時から11時30分



渡邊妙子さん
(八中)



佐藤京子さん
(上岸)

気軽に相談してください
本町の行政相談委員

静岡行政評価事務所 ☎0570(090)110 総務課行政室 ☎(56)2220

10月1日から

ルート・ダイヤ一部変更
より使いやすく快適に

町営バス 南部路線

せせらぎ号・やませみ号



南部路線・やませみ号

町営バス南部(中川根)路線は、乗降客の利便性向上を図るため、一部ルートの変更やダイヤの改正を実施します。変更点は次の2つです。

【変更点1 せせらぎ号】

せせらぎ号の小井平一久野協間のルートについて、大井川鐵道との乗りあわせを向上させるため、ダイヤを一部変更します。

【変更点2 やませみ号】

やませみ号の役場本庁一上泉駅一文沢・原山・地名間のルートについて「役場一上泉間」は梅高地区を通過するように変更しました。このため新たに「梅高集会所前」バス停を設置しました。

このルートの変更により、ダイヤも一部変更しています。

詳しくは、9月中旬に各戸回覧したチラシ(変更ダイヤ・変更ルート図)をご覧ください。

企画課環境室 ☎ (56) 2221



!!人も車も初期診断が重要です!!
人間の健康診断は油谷先生
車の異音診断は技術自慢の当社メカニックへ

川根自動車株式会社

川根本町上長尾 869-2 TEL:0547(56)0150



(時計回りで) バーベキュー後の記念写真。どの顔も満面の笑顔。充実した時間を物語っていました。田舎のものづくりコースでは、竹を利用してのマイ箸作りに挑戦。地域の子どもたちと一緒に楽しみました。ふるさとの食コースが中心となって「秋まきのソバまき」作業をしました。合い言葉は「手のひら間隔に種3粒」です。

千年の学校 合同専門講座を開催

日ごろの活動を公開・地域へ情報発信

地域の人たちや子どもたちと一緒にソバまき・マイ箸作り・炭を活用してのバーベキュー

千年の学校では8月29日、各専門講座の活動状況を公開するため、上岸の千年の学校畑と八木キャンプ場を会場にして地域の皆さんや子どもたちを招待し、ソバまき・マイ箸作り・炭を活用してのバーベキューを実施。総勢56人が参加しました。

ふるさとの食コースが中心となって「ソバまき」を実施。地域の人たちも参加して「手のひら間隔に種を3粒」を合言葉に種まきをしました。

そのころ八木キャンプ場では、山の暮らしコースを中心に炭を活用したバーベキューの準備。ヤマメをさばいて炭火でじっくり塩焼きにしました。田舎のものづくりコースでは、竹を利用してのマイ箸作り。地域の子どもたちも参加して一緒に楽しみました。子どもたちも小刀を使って竹を削り、自分の箸を真剣な表情で作ります。最後に電子レンジを利用し、箸にねじりを加えて完成です。

お昼ごろには、どの参加者もへとへと、お腹もペコペコです。ヤマメの塩焼きを食べた子どもたちからは「もう一匹食べたい」と大好評でした。炭火で焼いた野菜・お肉はとてもおいしく、またたく間になくなりました。野菜や漬物、冷茶など、学生が持ち寄ってくれた食材も人気でした。

本年度の目標である「地域への情報発信」の第一歩となりました。

rediscovery

来年こそはコンクール県大会へ！ 川根高校吹奏楽部部长 徳谷裕花



わたしたち川根高校吹奏楽部は、現在部員20人で活動しています。今年の夏、静岡市で開催された「静岡県吹奏楽コンクール」に出場しました。川高吹奏楽部は少人数バンドであり、ほとんどの部員が楽器を未経験という状態。このコンクールで金賞をとって県大会に出場するという目標は、とても困難なことに思えました。しかしわたしたちは、少しでも上位に入れるよう毎日たくさんの練習を積み重ねてきました。連日夜遅くまで実施する練習は、決して楽なものではありませんでした。顧問からの指導を始め、部員同士の意見交換、講師からの指導、部活のOG、OBからのアドバイスなど、自分たちの演奏をより良いものにするため、さまざまな人に支えられながら練習方法を模索しました。

長いように感じていたコンクールまでの練習期間も、練習を始めてからはあつという間。すぐに当日を迎えてしまいました。普段とはまったく違うステージに立ち、わたしだけではなく、部員全員が緊張や不安を感じていました。たった数分の演奏でしたが、わたしたちは今まで積み重ねてきたことをすべて出し切って演奏しました。

結果は、昨年と同じ「銅賞」。残念ながら県大会に出場することはできませんでしたが、しかし順位は昨年より上がり、確実に成長していると実感しました。結果を知った時、わたしは悔しさと、申し訳なさでいっぱいになりました。



たくさんの人に元気や笑顔を与えられるような演奏をしたいと話す徳谷裕花さん

でも、このコンクールに出場したことには後悔はありません。コンクールに出ることで、わたしたちはたくさんの方と学びます。レベルの高い高校の演奏を聴くことで、自分たちのやる気や向上心も高められると思います。

「来年こそは県大会」と意気込みつつ、今、秋のコンサートに向けて、日々の練習に励んでいます。

少人数バンドでは、活動がうまくいかないこともあります。でも、学校や地域の皆さんに支えられながら、そして、たくさんの人に元気や笑顔を与えられるよう、これからも全員一丸となつて頑張っていきたいと思っています。

column

より良い品を より安く

オザワマート

11000ポイント交換は平成22年10月9・10日です
お酒・たばこの販売を始めました

- 土曜日・日曜日にオザワマートのプリペイドは1万円で10,600円に！ 600円お得です！
(お酒・たばこの販売を始めました)
- 日曜日・月曜日に2,000円以上お買い上げのレシートで、木曜日にお得なサービスがあります

わが国の社会を映し出す鏡 国勢調査 10月1日

国勢調査は、わが国に住んでいるすべての人を対象とする国の最も基本的な統計調査です。調査結果は行政施策に生かされるほか、さまざまな分野に活用されます。この調査は10月1日、全国一斉に実施されます。9月下旬から統計調査員が各世帯を訪問し、調査票を配布します。ご理解・ご協力をお願いします。

【問】企画課まちづくり室 ☎(56) 2221

October 1 is the Population Census Day

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177

ここにも、一つの物語。
広報かわねほんちよう

今月は、2つの県に出張するという大忙しな月でした。9月2、3日には奈良県奈良市へ。第47回全国広報広聴研究大会および平成22年度全国広報コンクール表彰式に出席したんです。全国各地から大勢の広報仲間が集まりました。表彰状授与のためステージに上がると、緊張のあまり足の震えが止まりません。あれほどの感動と緊張は、長い(?)人生の中でもそうそう体験することはないでしょう。本当に興奮した時間でした。遠くから駆けつけ、一緒に祝ってくれ皆さんに、心から「ありがとう」を送ります。

そして9月7から9日まで、わたしは鳥取県倉吉市にいました。鳥取県広報連絡協議会に招かれ、研修会の講師をしてきたんです。まったくわたしのような半人前には恐れ多い話。でもやるからには一生懸命やらなければと資料を作り、企画を練り、現地入りしたのが7日の夕方。鳥取県庁の皆さんが歓待してくれました。8、9日と2日間開かれた講演・講義では、鳥取県庁を始め、市町村の広報担当者の皆さんが一堂に会しました。先々月には岩手県にも呼んでいただいたんですが、いつも感じるのは「みんな必死で広報紙と向き合っているんだなあ」ということ。真剣な表情で見つめられ、こちら身が引き締まる思いがしました。関係者の皆さん、お世話になりました。ということで、この10月号の編集期間は約1週間。現在追い込みの真っ最中です。「追い込み」というべきか、「追い込まれ」と言うべきか…。

小笠原聡



全国広報コンクール表彰式(奈良県奈良市・なら100年会館で)。川根本町は特選受賞団体としてステージに上がりました(足は震えています)。

撮影 畠山浩さん(岩手県盛岡市)

afterword

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
桑野山	望月良真	男	克規
徳山	鈴木俊哉	男	隆三

ご結婚おめでとう

地区	氏名	前住所
藤川	山本隆之	藤川
	宮嶋智子	島田市
徳山	森昌之	徳山
	小玉知圭子	島田市
徳山	芦澤智彦	奥泉
	酒井愛	地名

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
寺馬	丹羽圓蔵	82	島夫
小長井	小長谷吉雄	98	藤夫
藤川	梶山照二	74	松子
水川	片山秀雄	76	ふで
下長尾	中村みほ子	76	準
下長尾	小澤馨子	82	達巳
徳山	社森くめ	81	佳次

本号で掲載した芦澤智彦さん、酒井愛さん(婚姻欄)と、社森くめさん(おくやみ欄)については、当方の手違いにより掲載が遅れました。関係される皆さんにご迷惑をおかけし、誠に申し訳ありませんでした。お詫びいたします。

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。
■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口(本庁・総合支所)で受け付けた分のみ掲載しています。
生活健康課 ☎(56) 2222

family registration

みんなの笑顔が、
まちを元気にするよ😊



堀崎杏美ちゃん

父：大・母：磨里
杏美、1歳のお誕生日おめでとう。いつも元気いっぱいの杏美。お散歩が大好きだよ。杏美の笑顔に、いつも幸せをもらっているよ。ありがとう。これからも元気にすくすく育ってね。

H21・9・8生
地名



中村陽瑠斗くん

父：直人・母：美寿々
お誕生日おめでとう。この1年、大きな病気もなく元気に育ってくれたね。これからも、すくすくと元気に育ってくださいね。これからの成長を楽しみにしています。

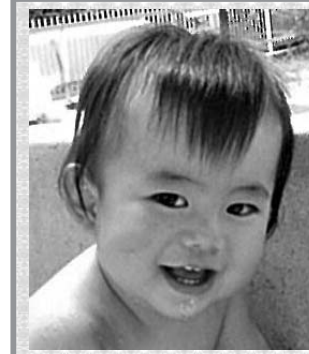
H21・9・25生
千頭



長谷川新汰くん

父：直紀・母：絵美
あーくん、お誕生日おめでとう♪ニコニコなあーくんの笑顔に毎日元気をもらっているよ。自慢のえくぼで笑顔いっぱい、元気で大きく優しい男の子に成長してね。大好き♡

H21・9・28生
徳山



北村哲也くん

父：英一・母：佳奈子
歩けるようになったと思ったら、あっという間に走り回る毎日。ねーねに負けにくいくらい強くなってるね！お誕生日おめでとう♡

H21・9・22生
徳山



宮上叶至くん

父：勇輔・母：美紗子
叶至くん1歳おめでとう！お兄ちゃんが大好きで、一緒に踊ったり、追いかけて、いたずらしたり。これからも、いっぱい笑って大きくなってね☆

H21・9・21生
徳山

birthday

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市日之出町3-9
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時
(休診日：水曜、毎週日曜日、祝日)

より良い品を より安く
オザワマート

営業時間・午前9時～午後7時
川根本町上長尾 ☎56-1108 FAX56-1109

平成22年10月9日(土)・10日(日)に交換できます。
11000ポイント引換券
1万円とこの券で11000ポイント販売いたします。
千円分お得です。最高2万円まで販売します。
この券を切り取ってお持ちください。オザワマート

田野口花と緑の会の中田秋夫さんと。臨時一服どころで接待に励みました。



緑のふるさと協力隊員
高瀬美智子の奮闘記④

み・ち・し・る・べ

高瀬美智子 群馬県みどり市出身・緑のふるさと協力隊員第17期生
緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事業。農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に1年間派遣。隊員として、農業や観光施設などで協力活動をする。美智子さんは、本町4代目の隊員。「おじいちゃんおばあちゃんが大好きなんです」と朗らかに笑う22歳。

久しぶりに「里帰り」しました

先日、3日間ほど群馬の実家に帰りました。本町に来てから初めての里帰り。家族や友達などに再会するたび「日焼けしたね」と言われました。確かに、こんなに日焼けした経験は、今までなかったかもしれません。中学以来かも。

久しぶりの実家のお墓参り。そして久しぶりの実家のご飯と群馬名物「焼きまんじゅう」。懐かしかったあ。皆さん、群馬県にお越しの際はぜひ焼きまんじゅうをどうぞ。

実家の物置で「茶箱」を発見しました。そういえば、昔から置いてあったような気も…。おばあちゃんに聞くと、おばあちゃんの実家が商いをしていて、そこで使っていたんだそうです。うちではこの茶箱に服を入れて、たんす代わりにしていたとのこと。実家に、川根本町と関係するものがあるなんてとっても驚きました。本町に来て

いなかったら、「茶箱」を意識することもなかったかもしれません。

もう一つびっくりしたのが、実家の近くに熊が出没したらしいというニュース。以前はもっと奥にしか出なかったのに…。地元を離れた時間は少しだと思っていたのに、短期間でも人や環境は変わっていくんだなあと実感しました。

出会いに積極的になれた自分

これまで、実家に帰っても家の中にずっといることが多かったわたし。今回は自分から外に出たい、近所の人に会いたいと思い、積極的に外に出ました。すると、今まで会ったことのない人とも出会うことができました。本町での協力隊の活動を通して、自分が変わってきている気がします。

庭の畑にカブが植まりました。芽が出てきたので、恐る恐る間引きをしています。あとは何を植えようかなあ…。

